

2020 年度、大学院(修士課程)入学試験問題

(政策学研究科)

(科目名:公共政策学)

2020 年 2 月 15 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の2問のうち1問を選択し、論じなさい。

1) チャールズ・E・リンドブロム (C. E. Lindblom) は、かつて、インクリメンタルな (incremental, 漸増的) 政策決定は、現実的であると同時に合理的であると述べた。インクリメンタルな政策決定とはどのような決定のことを指すのか説明しなさい。また、なぜ、このような決定戦略が合理的なものと考えられるのかを、完全合理性モデルによる決定と比較しながら論じなさい。

2) 雇用と家族に大きく依存してきた日本型の生活保障モデルは、現在、解体しつつあるといわれる。雇用と家族に大きく依存した日本型の生活保障モデルとはどのようなものなのか。また、これが解体しつつあるというのは、具体的にはどのようなことか、説明しなさい。

得点

2020 年度、大学院(修士課程)入学試験問題

(政策学研究科)

(科目名:環境政策)

2020 年 2 月 15 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題：以下の2つの問いに答えなさい。

- 1) 炭素税と排出量取引の考え方とその効果について述べなさい。その際、炭素税と排出量取引の違いについても言及しなさい。
- 2) 国連気候変動枠組条約に明記されている「共通だが差異ある責任」は何を意味していますか。また、これが国際的取り組みにあたえた影響について述べなさい。

得点

2020 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(政策学研究科)

(科目名:地域・都市政策)

2020 年 2 月 15 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の 1 もしくは 2 のどちらかを選択し、さらに 3 に回答しなさい。

1. イギリス人のエベネザー・ハウードの田園都市論について、下記の問いに回答しなさい。

- 1) ハウードが田園都市論を記した著書名を書きなさい。日本語でも英語でも構いません。
- 2) この著書の第一版が出版されたのは何年でしょうか。下記から適当なものを選び、その年を記しなさい。

1750 年、1826 年、1898 年、1935 年、1963 年

- 3) ハウード達がこの考えに基づいて、実際に開発したコミュニティの名前を一つ、記しなさい
- 4) ハウードが提唱したこの田園都市のコンセプトを 300 字程度で説明しなさい。

2. 日本の地域政策である「全国総合開発計画」について、下記の問いに回答しなさい。

- 1) 最初の全国総合開発計画が策定されたのはいつか。下記から適当なものを選び、その年を記しなさい。

1870 年、1910 年、1939 年、1962 年、1990 年

- 2) 第三次全国総合開発計画を推し進める上で重要な役割を担った当時の総理大臣の名字を記しなさい。
- 3) 第四次全国総合開発計画では多極分散型国土構造を提唱するが、それと並行して 36 府県であるコンセプトに基づく開発が進展した。そのコンセプトは〇〇〇〇開発と言われるが、この〇に入る 4 文字のカタカナを示しなさい。また、その例を一つあげ、その存在する府県名とその名称(〇〇構想)を記しなさい。
- 4) 全国総合開発計画を策定した背景、理由を 300 字程度で述べなさい。

3. ニュータウン政策について、下記の問いに回答しなさい。

- 1) ニュータウン政策が最初につくられた国、そして、その背景を説明しなさい。
- 2) 世界で最初にニュータウンがつくられた都市、そしてニュータウン名を記しなさい。
- 3) 日本で最初につくられたニュータウンの時期、そしてその場所、さらにその特徴を述べなさい(特徴は 200 字程度)。
- 4) 日本のニュータウンが現在、抱えている課題を 300 字程度で説明しなさい。

得点